平成９年度生まれ～平成 19 年度生まれの女性の方へ

子宮頸がん予防ワクチン（HPV ワクチン）の公費による接種は令和７年３月末までです

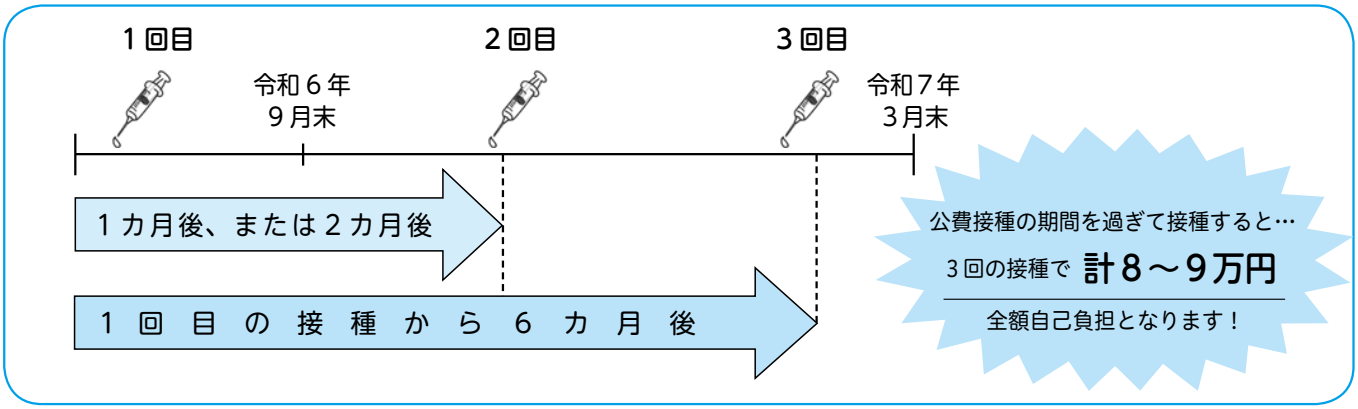
子宮頸がん予防ワクチン（HPV ワクチン）の積極的な勧奨の差控えによりワクチンの接種機会を逃した方が、公費で接種を受けることができるのは **令和７年３月末** までとなります。

子宮頸がん予防ワクチンは３回の接種が必要です。３回の接種が完了するまでに約６カ月の期間を要するため、３回目まで公費で接種を受けるためには、**令和６年９月末**までに１回目の接種を始める必要があります。期限を過ぎての接種は全額自己負担となりますので、早めの接種をご検討ください。

転入や紛失等で接種券がお手元にない方は、子ども家庭支援課まで問い合わせください。

基本的な接種スケジュール

※ワクチンの種類により、１回目と２回目の間隔が異なります。



⚠ ご注意ください ⚠

①**定期接種、任意接種に関わらず、すでに子宮頸がん予防ワクチンを３回接種された方は、再度接種する必要はありません。１回または２回接種された方は、残りの回数分接種券をご利用ください。**母子健康手帳や予防接種済証等で接種の有無、回数等を確認のうえ接種を受けてください。

②接種当日に益田市に住民登録のない方は、益田市から送付している接種券では接種を受けることができませんので、転出先の市町村に問い合わせください。

③益田市に住民登録のある方で、里帰り出産や進学等のため県外の医療機関での接種を希望する方は、償還払い（払い戻し）の制度があります。事前に子ども家庭支援課へ申請してください。**接種後の申請は対象になりませんので、必ず事前に申請してください。**

【問い合わせ先】市子ども家庭支援課（市立保健センター内）☎ 31-1381　FAX 23-7134（平日 8：30 ～ 17：15）

「MASUDA no Hito（ひとが育つまち益田）」ホームページをご存じですか？

「MASUDA no Hito（ひとが育つまち益田）」ホームページ（通称「ますだのひと」）では、暮らし・仕事・地域の取組を、それらに関わる人の「想い」と共に紹介しています。ぜひご覧ください。

MASUDA no Hito 記事紹介 Vol.13

～子育て父親談義
地域と教育の境界線で起こってきたこと～

さまざまな肩書を持った人々が関わりながら成長し続けている地域があります。子育てがきっかけで UI ターンした親同士、益田での子育ての中で感じたこととは・・・

＃豊川　＃子育て　＃学校と地域

掲載記事はこちら！

【問い合わせ先】市連携のまちづくり推進課　☎ 31-0600